

恐竜のまち

広報 **かつやま**

Dinosaur city KATSUYAMA

6月号

2021



ごちそうさまでした

ごはんを残さず食べること、
食品ロスを減らすためにできることです



特集

みんなで考える 食品ロス

いま、わたしたちにできること



新型コロナウイルス ワクチン接種 に関するお知らせ

接種費用
無料

岡勝山市コールセンター（すこやか内） ☎64 - 5543

勝山市では、おおむね65歳以上の方が7月末までに2回の接種を終える見込みが立ちました。今回は、64歳以下の方へのワクチン接種券の発送スケジュールや予約受付時間の延長などについてお知らせします。

今後の年代別接種券発送等スケジュール

64歳以下の方へワクチンの接種券が入った封筒を6月8日以降に順次発送する予定です。今回、接種券を送付する対象者へのワクチン接種については、10月末までに接種を終えることを見込んでいます。

| 対象年齢 | 60歳～64歳 | 50歳～59歳 | 40歳～49歳 | 30歳～39歳 | 16歳～29歳 |
|--------------|----------|--|--|--|---|
| 接種券 発送日 | 6月8日(火) | 6月15日(火) | 6月22日(火) | 6月29日(火) | 7月6日(火) |
| 予約 開始日 | 6月11日(金) | 基礎疾患がある方 6月18日(金) 上記以外の方 6月19日(土) | 基礎疾患がある方 6月25日(金) 上記以外の方 6月26日(土) | 基礎疾患がある方 7月2日(金) 上記以外の方 7月3日(土) | 基礎疾患がある方 7月9日(金) 上記以外の方 7月10日(土) |
| 1回目 接種開始日 | 7月11日(日) | 7月25日(日) | 8月15日(日) | 9月5日(日) | 9月19日(日) |
| 2回目 接種開始日 | 8月1日(日) | 8月15日(日) | 9月5日(日) | 9月26日(日) | 10月10日(日) |

- ※59歳以下の方については基礎疾患の有無によって予約開始日が異なります
- ※15歳以下の方のワクチン接種については、今後準備が整い次第、スケジュール等を発表します
- ※今後、国や県、企業などによる集団接種が進めば接種の前倒しを行います
- ※ワクチン接種後も「マスクの着用」「人との間隔は1m以上」「こまめな手洗い・手指消毒」などの徹底をお願いします

高齢者用ワクチンのキャンセル分の接種基本方針

高齢者へのワクチン接種の際に、キャンセル等により発生した余剰ワクチンは、年齢に関わらず次の対象者に先行して接種します。

- ・市内障がい者施設の入所者および職員(九頭竜ワークショップ、大日園など)
- ・市内の幼稚園、保育園および認定こども園の職員
- ・市内の小中学校の教職員
- ・市内の児童センターの職員

集団接種会場の取組

市では、市民の皆さまが安心して接種できるように、市内事業者と協力しながら様々な対策を行っています。

暑さ対策 大型観光バスを待合室に

市は、市内観光バス事業者の協力のもと大型観光バスを接種会場に配置し、待合室としています。また、屋外にはテントも設置しています。

これから暑い季節になりますが、密集対策や熱中症対策を実施していますので安心して接種会場にお越しください。



接種会場へは バス・タクシー利用券で

接種会場への交通手段を確保するため、64歳以上の方には、バス・タクシー利用券を4月に配布しています。ぜひご活用ください。

障害者手帳をお持ちの皆さまも ご活用ください

身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方にも利用券を配布しています。

まだ受け取っていない方は、福祉・児童課までお越しください。

福祉・児童課(すこやか) ☎87-0777
環境政策課(市役所1階) ☎88-8104

予約体制の強化

64歳以下の方がスムーズに予約・接種できるように、集団接種会場およびすべての医療機関の予約を一本化し、予約体制を強化します。

電話の「予約時間」「回線増設」の延長

6月11日(金)以降、電話での予約時間を下記のとおりとします。また、5月末までとしていた電話回線の増設もあわせて延長します。

電話予約時間 月～木曜日 ▶ 午前9時～午後5時
金～日曜日 ▶ 午前9時～午後8時(延長)

※基礎疾患がある方の受付開始日には、さらに時間を延長する場合があります

勝山市
コールセンター
(全12回線)

0779-64-5543 (7回線)
080-6185-3862
090-3651-8979
090-3651-8656
090-3651-9089
090-3651-9441

LINEでの予約受付を開始

LINE予約システムを6月11日(金)の午前9時から開始します。

LINE予約を希望する方は、「勝山市公式LINEアカウント」を友だちに追加してください。



友だち追加は
こちら

運用開始後は24時間予約が可能です。

※対象年齢ごと、基礎疾患の有無ごとによる受付開始日は、電話予約と同時となります

高齢者(65歳以上)の方の予約・接種状況

※高齢者施設入所者の方は除く

(6月6日現在)

| 対象人数 | 予約人数 | 1回目 接種済人数 | 2回目 接種済人数 |
|--------|-------------------|-------------------|----------------|
| 8,039人 | 7,111人 (88.5%) | 2,270人 (28.2%) | 228人 (2.8%) |

※引き続き高齢者の方の電話予約受付を継続中です

子どもたちのよりよい教育環境をめざして 勝山市立中学校 再編計画(案)を策定

閩教育総務課(教育会館内) ☎88-8111



勝山市では市内3中学校を再編・統合する勝山市立中学校再編計画(案)を策定しました。今後も生徒数の減少が見込まれる中で、中学校に求められる適正な教育環境を実現するとともに、県立勝山高校の活性化・魅力向上にも資することを目的としています。

「勝山市立中学校再編計画(案)」の骨子

- 現在の3中学校を1校に再編・統合
- 県立勝山高校敷地内において新中学校を建設
- 新中学校の開校目標は、令和9年(2027)4月
- 夢のある教育目標の設定、特色ある教育の推進、適正な学級規模・学校規模の実現により、新しい中学校像を確立
- 新中学校と勝山高校との緊密な連携を進め、両校のパワーアップと魅力の向上
- 計画の具体化へ向けて、今後、専門部会の設置などによりさらに詳細な協議推進

これは、中高連携を同一敷地内でダイレクトに推進することで、次に

「この答申を得ました。」

勝山市における学校再編に関しては、平成16年度に設置された「勝山市の小中学校の望ましいあり方検討委員会」から本格的な協議が始められました。以降様々な議論と曲折を経て、令和元年度に「勝山市立中学校再編検討委員会」から「統合中学校の立地場所を県立勝山高校との併設とし、中高連携を進めるべき」との答申を得ました。

・施設の効率的利用と整備
性化

・勝山高校への進学者増と高校の活性化

・小・中・高一貫した「ふるさと教育」の推進

・中高の系統的で質の高い教育の推進

・同一敷地内中高連携のメリット

示すような新中学校と勝山高校双方のメリットが大きいとの考え方に基づいています。

経緯と計画(案)内容

勝山市教育委員会では、この答申内容について市民の皆さんへの説明会を開催するとともに、福井県教育委員会および勝山高校との協議を重ねてきました。

そして、令和3年2月、県から中高併設・連携を進める旨の方針が示されたことから、その具体化へ向け、「勝山市立中学校再編計画(案)」を策定しました。





※校舎のイメージです。校舎の具体的な位置など詳細は今後検討します

計画決定までのスケジュール

令和3年6月定例会市議会において計画案を説明し、市公式ホームページに計画案全文を公開しました。

また、7月から8月にかけて、保護者を始めとする市民向け説明会を実施し、ご意見をいただきます。さらに、それらのご意見を踏まえて必要な修正を加えた計画案について、10月以降をめぐりにパブリックコ

メントで広くご意見を募集します。その結果に基づき、最終的に令和4年3月定例会市議会で正式な計画として決定されるよう目指します。

計画が決定すれば、令和9年4月の新中学校開校へ向けて、新校舎の位置を始め、規模・機能など建設に係る事項および新中学校運営に係る事項について分野別に詳細な協議を進める予定です。

再編計画に関するスケジュール(案)

| 令和3年 | |
|------|--------------------------------|
| 6月 | 6月定例会市議会で説明 |
| 6月 | 市公式HPに全文掲載・意見募集 |
| 7～8月 | 市内10地区での市長と語る会、3中学校区における説明会を実施 |
| 9月 | 9月定例会市議会で説明会における意見等報告 |
| 10月 | パブリックコメント実施 |
| 12月 | 12月定例会市議会でパブリックコメント結果報告 |
| 令和4年 | |
| 3月 | 3月定例会市議会にて計画決定 |
| 4月～ | 令和9年4月開校に向けた諸準備開始 |

市民の皆様からのご意見を募集しています

勝山市公式ホームページにて、次の資料の確認およびダウンロードができます。

- ・勝山市立中学校再編計画(案)
- ・資料① 勝山市立中学校の再編について「答申」(令和元年度)
- ・資料② 勝山市立中学校の施設状況
- ・資料③ 中学校の適正規模と今後の見込み
- ・資料④ 勝山市における中高連携に関する主な協議内容

ご意見・ご質問等は、住所・氏名・年齢・連絡先を明記の上、手紙、ハガキ、メールにて教育委員会教育総務課までお願いします。

住 所：〒911-8501 勝山市元町1丁目5-6
e-mail: educ@city.katsuyama.lg.jp



市HP



買いすぎない・余らせない…

特集 みんなで考える 食品ロス

6月は環境月間です。今回の特集では、「食品ロス」削減をテーマに環境について考えます。

食品ロスとは

食品ロスとは、賞味期限が切れてしまった食品や食べ残しなどの本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

年間600万トンが食品ロス

日本全体の食品ロスの量は年間約600万トン。その内訳は、外食産業の食べ残しや食品製造業の規格外品などから発生する「事業系食品ロス」、家庭での食事の食べ残しや期限内に食べきれなかった食品の廃棄により発生する「家庭系食品ロス」に分けられます。



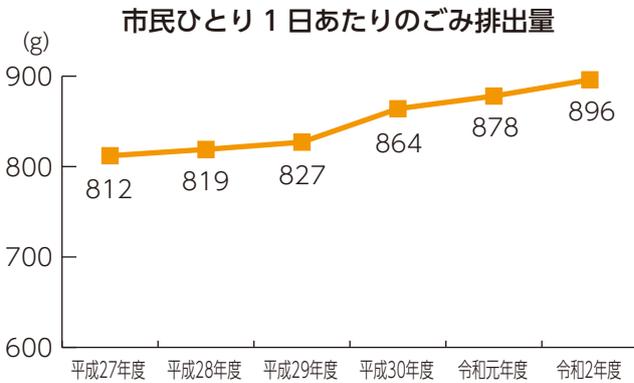
「食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢」（農林水産省）

勝山市のごみの現状

近年、勝山市民ひとり一日あたりのごみの排出量は増加傾向にあります。

燃やせるごみの内容を調査した結果、食品ロスを含む生ごみが多く含まれていることが分かりました。

これまでに、市では、調理くずの水切りを呼びかけたり、生ごみ処理機の購入に対し補助金を交付したり、生ごみを減らすための取り組みを実施してきました。



一人ひとりができることを



環境政策課 藤澤課長

食品ロスを減らすために

現在、食品ロスを減らすため、市では、県が実施する「おいしいふくい食べきり運動」を、市民や飲食店などにPRする活動を行っています。



また、市内の企業や団体、学校などでは、食品ロスを減らす活動が実践されており、この活動には多くの市民が関わっています。



フードドライブとは
 家庭で余っている食品を持ち寄り、福祉団体、施設などを通じて必要としている方に寄附する活動



「もったいない」を「ありがとう」に フードドライブで社会貢献



県民せいきょう
 「勝山きらめき」
 施設長 等島 哲也さん

気軽に食品ロス削減と地域貢献を

2019年から県民せいきょうが取り組むフードドライブを昨年
 から勝山きらめき(元町2)でも年2回実施しています。

昨年は、お米やインスタント食品などを市民の方からご寄附
 いただき、勝山市社会福祉協議会へ提供したり、生活困窮者の方々
 への支援に繋がりました。

1点からでも寄附を受け付けています。食品ロスの削減と1人でも
 多くの方に支援が行き届くよう、ご協力をお願いします。

事業実施日はせいきょうのホームページなどでご確認ください。

受付できる食品

お米(お一人90kgまで・2019年産以降のお米)、乾麺(パスタ・
 そうめんなど)、缶詰、レトルト・インスタント食品、海苔・お
 茶漬け・ふりかけ、粉ミルク・離乳食、お菓子、調
 味料(醤油や食用油など)など

※1か月以上賞味期限が残り、常温保存可能なもの



「おなかですいている時に買い物
 に行かない」「今日食べるものは賞味
 期限が短くても大丈夫」など、私た
 ち消費者のちょっとした工夫で食品
 ロスがなくなり、地球環境を守るこ
 とができます。

霊長類学舎ジーン・グドールさ
 んは著書で「買い物は投票である」と
 述べています。

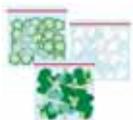
今いちど皆さんの行動を見直し
 てみましょう。



ちょっとした工夫で 地球環境を守れます

家庭でできる取組

- ◆ 買い物前に冷蔵庫をチェック
 (携帯・スマホで撮影)
- ◆ お買い物は必要な分だけ
 (ばら売り・量り売りの活用)
- ◆ 賞味期限を見て賢く買う
- ◆ 食べきれない野菜は、冷凍・小分
 け保存
- ◆ 食べきれない量を作る
- ◆ 残った料理はリメイク
- ◆ 外食時は、食べきれるものだけ
 注文



「賢い消費者を目指して!」



勝山市消費者団体連絡協議会
 (右) 会長 山場真理子さん
 (左) 副会長 前川 幸江さん